

令和6年度授業改善推進プラン（特別支援学級）

武蔵村山市立第一中学校（ 学級名 I 組 ）

目指す授業	○ 基礎的な内容を理解させる。 ○ 視覚や聴覚の情報を活用し、繰り返しによる定着を図る。 ○ 考えたことを自分の言葉で表現できるようにする。		
教科	① 児童・生徒の実態・課題	② 授業改善の取組	③ 取組結果
国語	・言葉の概念を理解していない。 ・話を最後まで聞けない。 ・漢字の読み書きができない。 ・会話で相手の意図を想像することができない。 ・テーマに沿った作文を書くことができない。	・図や写真、ネットの画像や動画を活用し、動作等取り入れて、具体的に理解させる。 ・相手の話を最後まできちんと聞く姿勢を育てる。話のポイントを簡潔に伝える。 ・漢字の筆順、熟語の意味の学習を丁寧に行う。漢字検定試験を活用し、練習させる。 ・生徒の応答を丁寧に聞き取り、話がかみ合わない場合は根気よく説明する。 ・問題文を丁寧に読み取らせ、何について書けばいいのか考えさせる。書く順序をまとめさせる。タブレット端末を活用し、修正しながら書く練習をさせる。	

算数・数学	・数を正確に効率よく数えることができない。 ・単位の意味を理解していない。 ・時計を正確に読に、何分前、何分後を理解することができない。 ・買い物の予算がたてられない。 ・文章題が解けない。	・配布物等の物をきちんと数えさせる。5ずつ、10ずつまとめて数えさせる。 ・長さ、重さ、金銭の単位の基本をきちんと学習させる。単位換算表を活用できるようにする。 ・時計を読む練習をする。何分前、何分後については、時計を動かしながら確認し、計算させる。 ・1000円でだいたいどのくらいの物が買えるのか計算機を用いながら、予算を立てさせる。校外学習、調理実習で買い物を経験させる。 ・文章のキーワードに注目させ、何を問われているのか確認する。加減乗除のどれを使うのかを考えさせる。困難な場合は図を描き、考えさせる。	
--------------	---	--	--